

普及現地情報



発信年月日:令和8年(2026年)1月6日
所 属 名:東近江農産普及課
番 号:D25026
発 信 者 名:中村

県内初の農家ワイナリーが副知事表敬訪問でヌーヴォーの完成を報告

12月18日、就農からワイナリーの開設まで当課が支援した近江八幡市野村町のブドウ農家が開設したワイナリー「合同会社空色ワイナリー」が東副知事を表敬訪問し、県内初の農家ワイナリーのヌーヴォーの完成を報告しました。

合同会社空色ワイナリーは、近江八幡市野村町で平成23年にブドウ農家として新規就農した三崎清隆氏が、醸造用ブドウの栽培からワイン醸造・出荷まで一貫した経営を行うため、令和5年9月に醸造用ブドウ部門として設立されました。

三崎氏は、平成18年に県立農業大学校果樹専攻を修了されました。世界で評価されるワインを自ら作りたいと夢を抱き、ワインの製造技術を学ぶため、県内外のワイナリーや酒蔵で勤務されたのち、就農され、長年の夢を実現されました。

ワイナリー工場の設置にあたっては、滋賀県農山漁村発イノベーションサポートセンター事業を活用し、当課は、令和2年度から令和5年度に事業計画の策定を専門家とともに支援し、令和6年度滋賀県農山漁村発イノベーション整備事業による施設整備を支援してきました。

ワイナリー工場は令和7年3月に設置され、令和7年9月、初醸造となりました。11月29日にヌーヴォー祭を開催し、翌日から自社直売所や県内外の酒販売店で、自社栽培ブドウによる自社醸造のワインやジュースの販売を開始されました。ワイナリー工場は県内3例目、ブドウ農家自身の開設は県内初です。

当課では、農業者による新たな挑戦に寄り添い関係機関と連携して支援していきます。



東副知事(左奥)に報告する三崎氏(右奥)ら